

令和4年度第1回



大分大学医学部附属病院

市民公開講座

<テーマ>

男性にもっとも多いがん

「前立腺がん」の最新の診断と治療

開催日時 : 令和4年6月25日(土) 15時開催

開催場所 : J:COM ホルトホール大分 201会議室

総合司会 : 秦 聡孝 (大分大学医学部腎泌尿器外科学講座 教授)

講演① : 「前立腺がんはどうやって正確に見つけるの？」
井上 享 (大分大学医学部腎泌尿器外科学 助教)

講演② : 「ロボットを使った前立腺がんの手術って大丈夫なの？」
澁谷 忠正 (大分大学医学部附属病院腎臓外科・泌尿器科 助教)

講演③ : 「一人一人に合った前立腺がんの薬はあるの？」
羽田 真郎 (大分大学医学部腎泌尿器外科学 助教)

Q & A : 事前にいただいた質問への回答



令和4年度第1回 大分大学医学部附属病院 市民公開講座

男性にもっとも多いがん
～「前立腺がん」の最新の診断と治療～

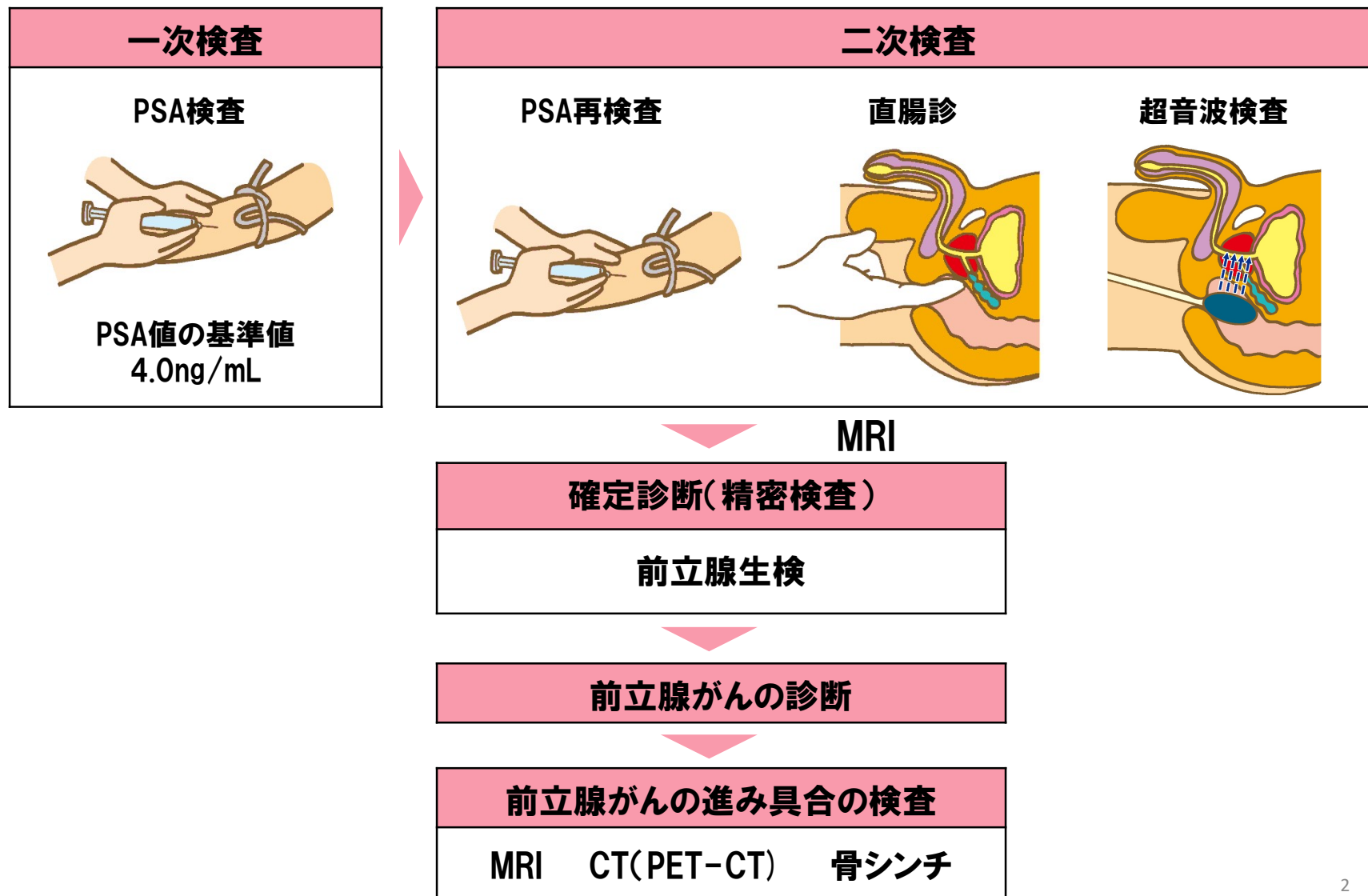
講演①

前立腺がんはどうやって正確に見つけるの？

井上 享

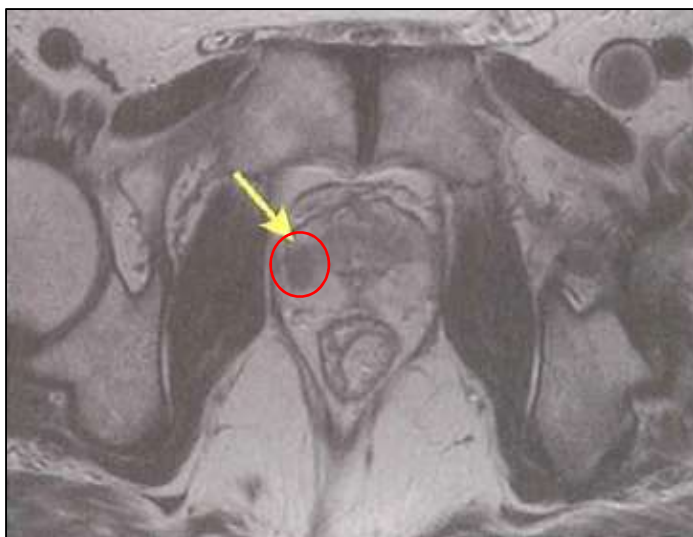
(大分大学医学部腎泌尿器外科学 助教)

前立腺がんの検査の流れ



前立腺癌に対する MRI/US画像融合下生検

Multiparametric MRI の発展

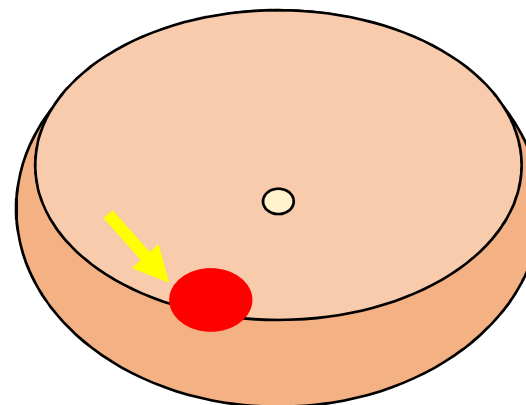


生検前に精度の高いMRI画像診断
が可能に



生検は超音波（エコー）ガイド下を実施

＜尾側から見た前立腺の横断面＞



いかに正確にターゲットから
組織を採取するか？

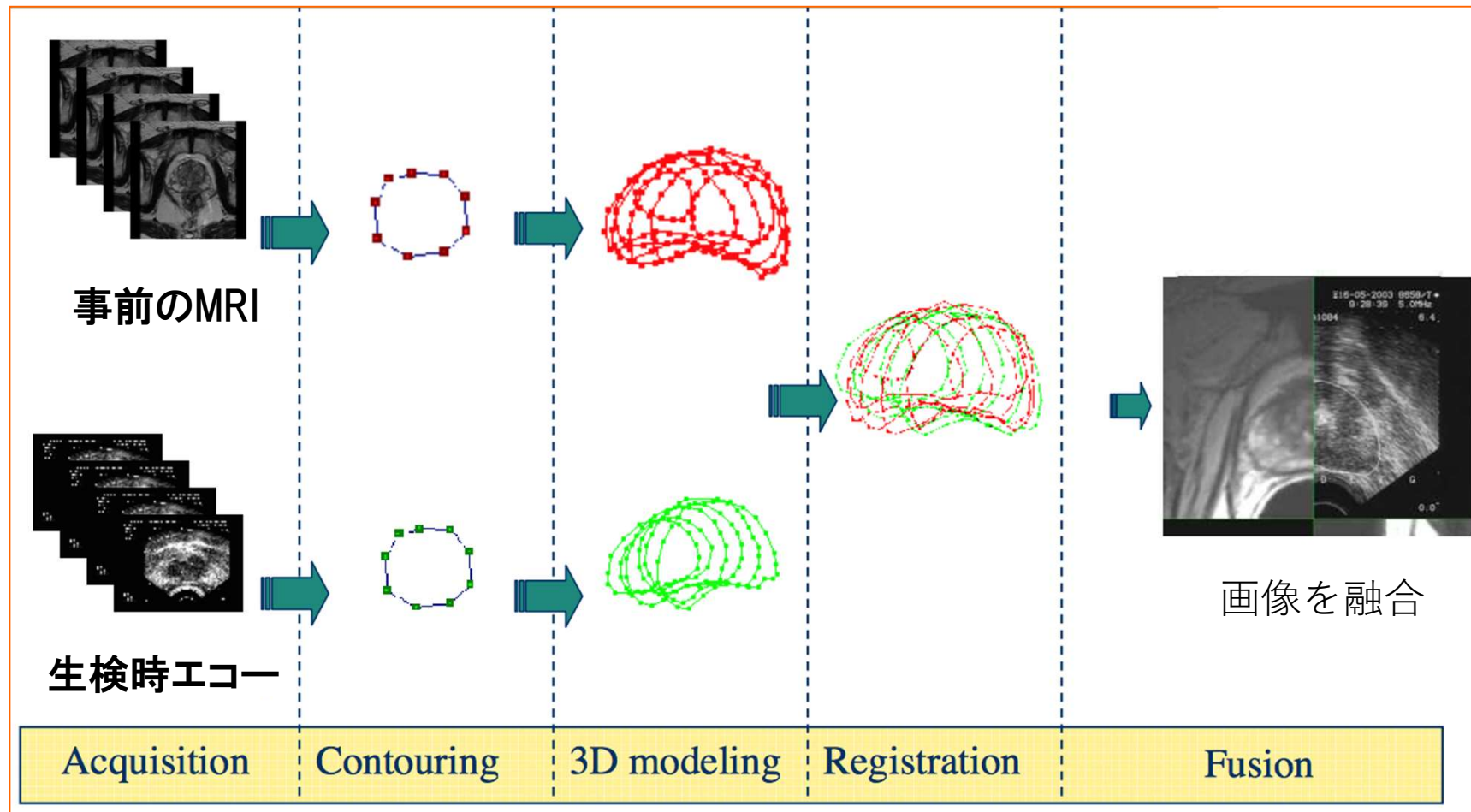
MRI-超音波（エコー）融合画像下生検

- 事前にMRIでがんの存在が疑われた場所から、MRIと超音波（エコー）の画像を融合する最新技術を使って、正確に組織を採取します。

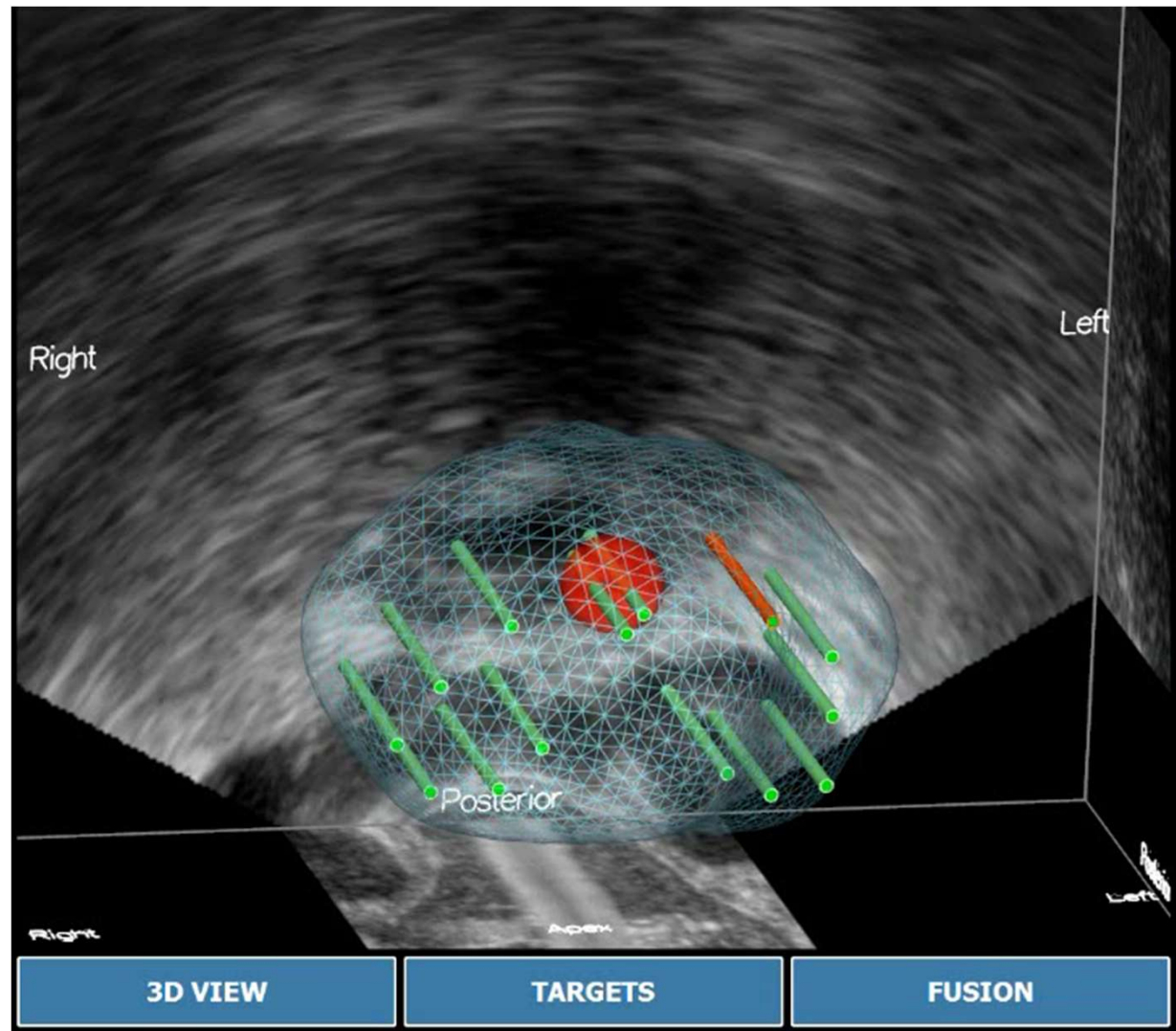


MRI-超音波（エコー）融合画像下生検

- 事前にMRIでがんの存在が疑われた場所から、MRIと超音波（エコー）の画像を融合する最新技術を使って、正確に組織を採取します。



MRI-超音波（エコー）融合画像下生検





令和4年度第1回 大分大学医学部附属病院 市民公開講座

男性にもっとも多いがん
～「前立腺がん」の最新の診断と治療～

講演②

ロボットを使った前立腺がんの手術って
大丈夫なの？

澁谷 忠正

(大分大学医学部附属病院腎臓外科・泌尿器科 助教)

大分大学医学部附属病院で使用している ロボット支援手術システム

da Vinci Si サージカルシステム

サージョンコンソール



手術操作をします

パシエントカート



鉗子やカメラを装着

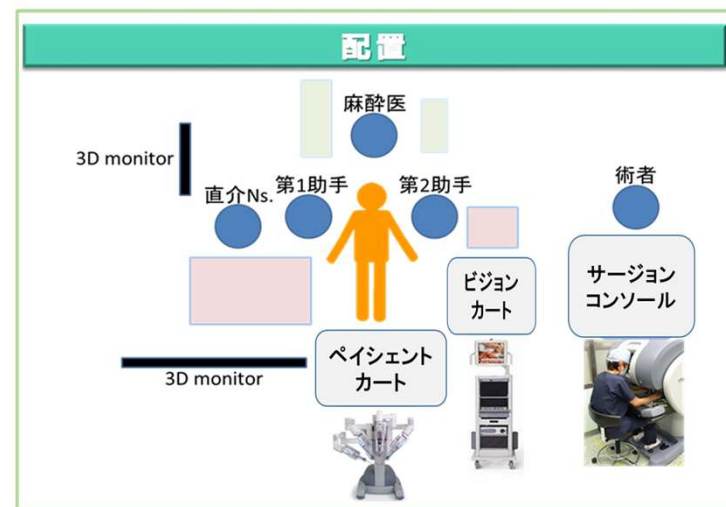
患者さんに設置します

ビジョンカート



手術室の様子

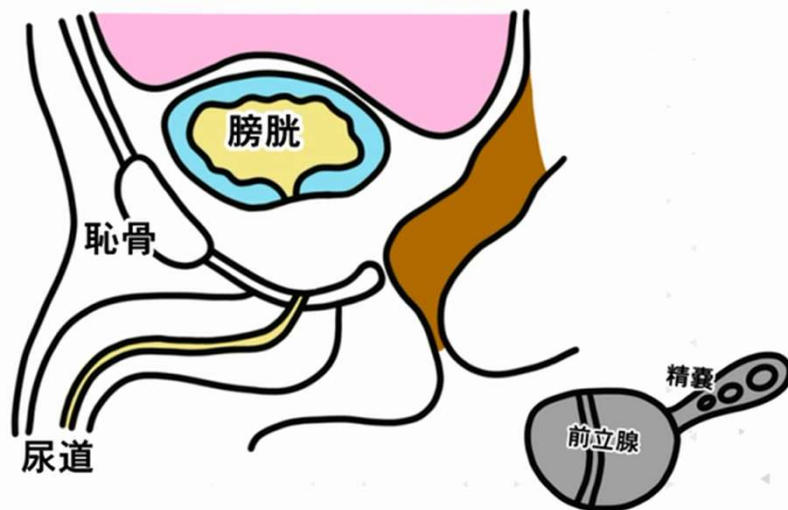
術者は離れたところから、コントロールを操作し、手術を行います。



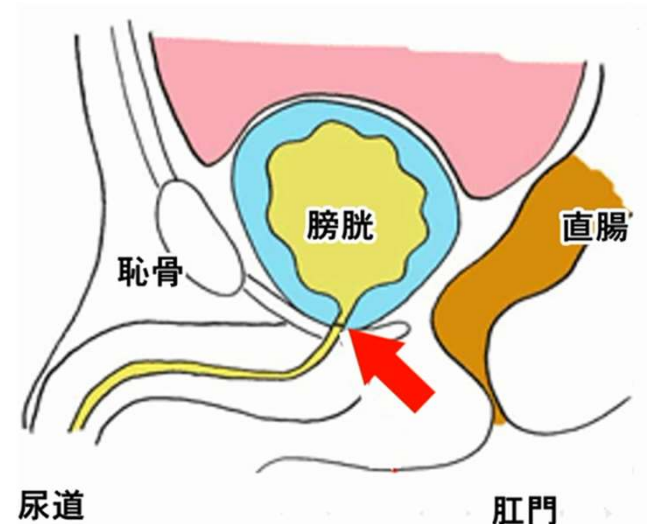
前立腺がん(ロボット支援手術;前立腺全摘)



前立腺は膀胱と尿道の間に存在します



①前立腺と精嚢を摘出します



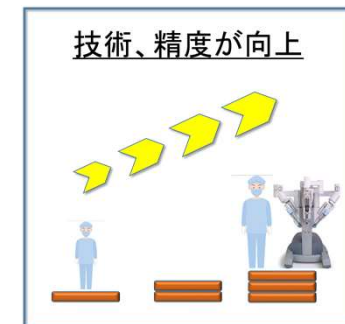
②膀胱と尿道を吻合します

リンパ節の郭清を行うこともあります

前立腺がん(ロボット支援手術;前立腺全摘)

ロボット支援手術の利点

- ✓前立腺、精嚢をきれいに切除できます
- ✓膀胱、尿道の吻合(つなぐこと)を確実に行えます
- ✓出血を抑えることができます
- ✓尿禁制(尿が漏れないこと)の早期の回復が期待できます
- ✓リンパ節を広く郭清することが可能です





令和4年度第1回 大分大学医学部附属病院 市民公開講座

男性にもっとも多いがん
～「前立腺がん」の最新の診断と治療～

講演③

一人一人に合った前立腺がんの薬はあるの？

羽田 真郎

(大分大学医学部腎泌尿器外科学 助教)

本日の内容

- がんの原因と遺伝子
- 遺伝子変異に合わせたがん治療
- がん遺伝子パネル検査とは

まとめ

- MSI-highに対して、がん種横断的にペンブロリズマブが承認
- *BRCA1/2*変異に対して、オラパリブが使用可能
- がん遺伝子パネル検査が保険医療で開始されている